市報

平成元年
8月20日
第1173号

にいがた

発行日 毎週日曜日　発行所 新潟市役所 〒951 西堀通6-866　編集 企画部広報課　印刷 ㈱第一印刷所

市の人口（7月末現在）
人口 475,594人
男 230,863人
女 244,731人
世帯数 160,176世帯

市制100周年を記念して

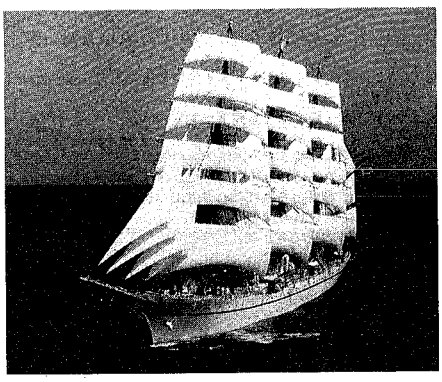
海の貴婦人「日本丸」がやってくる

10月14日、15日に一般公開

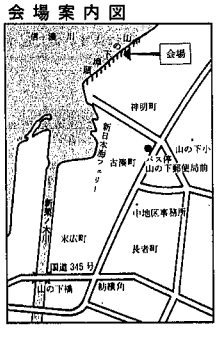
市制一〇〇周年を記念して、日本が世界に誇る大型帆船「日本丸」が、十月十四日と十五日に、市民の皆さんに船内を一般公開します。

「日本丸」は、昭和五十九年、運輸省航海訓練所が国際航海にも従事できる船員の実習船として建造。マリンブルーのラインの入った白い船体、四本のマストに張った白い帆など、その優雅な姿から〝海の貴婦人〟と呼ばれ、人々の海へのロマンをかきたてている大型帆船です。

新潟西港には十月十四日九時四十分に、巡視船、カラーなどの乗り入れを自粛した放水する消防艇、漁船、ヨットが伴走して、その華麗な容姿を現わし、山の下埠頭に十時に着岸。歓迎式、船内一般公開、船上イルミネーションの点灯などが行われ、歓送式の後、十八日の午前十時に出港していく予定となっています。



一般公開（船内）
日時 十月十四日午後一時～四時、十月十五日午前九時～十一時半。両日とも乗船は公開終了時刻の三十分前となっています。
船内見学募集人数 両日とも各四千人。応募多数の時は抽選。
申し込み 往復はがきに見学希望日、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、今月末までに、市港湾課〒951～西

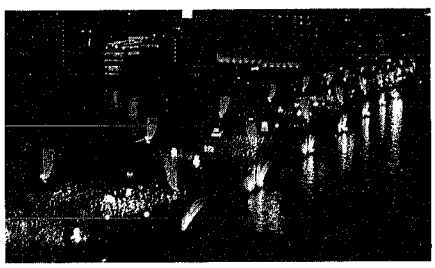


会場案内図

日時 十月十四日～十七日午後五時半～十時
交通 駐車場が狭いのでバスをご利用下さい。（バス便）白山前発・山の下行か、新潟駅前発・山の下行で山の下郵便局前下車、徒歩五分。
問い合わせ 市港湾課（☎内線419番）へ

万代橋・柾谷小路を舞台にした

"100周年"民謡流し



多くの市民の協力で

大成功のうち、閉幕

多くの市民の努力と悲願が実を結び、市制一〇〇周年を記念して初めて目抜き通りの万代橋・柾谷小路を舞台に開催された民謡流しは、八月七日、八日に合わせて三万人の踊り手と、二十二万人の観客を集めて盛大に繰り広げられました。**写真**

心配された台風13号の直撃は免れ、台風一過の夏空の下、一〇〇周年を彩るイルミネーション「スターダスト・アベニュー」の光に顔と浴衣が映え、信濃川をはさんで東西の新潟は太く、長い踊りの列でつながりました。

名実ともに日本一の民踊流しを実現できたのは、マイカーなどの乗り入れを自粛した多くの市民のみなさんや会社、団体など、交通規制にあたった警察、消防に従事した大勢の市民、などなど…、本当に多くの人たちの協力があったればこそでした。

'89信濃川フェスティバル
きょう10時から開催
「やすらぎ堤」特設会場
（信濃川左岸、市体育館裏手）

主な催し 親子凧（たこ）上げ大会、信濃川水上バス、ウインドサーフィン、ジェットスキーなどのデモンストレーション、リバーウオーク選手権大会、水上玉運びゲーム、水上散歩「人間水グモゲーム」（自由参加）

※水辺の市（やきそば、かき氷、ドリンクなどを販売する屋台コーナー）もあります。

特別土地保有税（取得分）
申告と納付は今月中に

市内の土地を新たに五千平方㍍以上取得した場合、地方税法により特別土地保有税の申告と納付が必要となります。この税制度は、土地投機を抑制し、地価の安定と住宅供給の促進を目的としたものです。

次に該当される方、法人は必ず申告と納付をお願いします。

申告義務者 昭和六十三年七月一日から平成元年六月三十日までの一年間に、市内の土地を五千平方㍍以上「取得」した人（個人、法人を問いません）。

「取得」の意味 登記の有無や取得の原因にかかわらず、現に所有権の移転が成立した取得をいいます。ただし、相続などの形式的な所有権の移転による取得は除きます。

申告・納付期限 平成元年八月三十一日

※申告用紙は資産税課（本庁舎四階）に用意してあります。また、土地の利用状況など、非課税や納税の免除・猶予を受けられる場合がありますので、お問い合わせ下さい。

問い合わせ 資産税課（☎内線315番）へ

国民健康保険
新しい「保険証」を郵送します

国民健康保険の加入世帯へ「ふじ色」の新しい保険証を二十二日に郵送します。

この保険証は九月一日に更新されるものですが、八月中でも使えます。新しい保険証が届きましたら、今までの「はだ色」の保険証は破棄して下さい。また、保険証の住所・加入者の氏名などに誤りがありましたら、市民課または地区事務所へお申し出下さい。新しい保険証が届かない場合は、保険証の記号・番号を言い添えて国民健康保険課へ問い合わせて下さい。

㋮（学生）の保険証は自動的に更新（郵送）しませんので、今までの㋮保険証と世帯の保険証、印鑑を持参のうえ、市民課、地区事務所または連絡所で請求して下さい。（初めて請求する場合は在学証明書も必要です）

退職者の保険証で、有効期限が平成二年八月三十一日以前のものもありますが、これは来年の更新までに満七十歳を迎える被保険者がいる場合です。老人医療受給者証の交付を受ける際その保険証も提出して下さい。

問い合わせ 国民健康保険課（☎内線385・386番）へ

市・県民税（第2期）
納期限は
8月31日です
忘れずに納めましょう

電話案内

市役所・教育委員会	228―1000
野球場・テニスコートの申し込み	266―8111
火災の場所を知りたいとき	224―1111
〃	244―1119
市民病院	241―5151
園芸センター	286―1034
東保健所	243―5311
石山地区保健センター	286―4450
鳥屋野地区保健センター	285―2373
北地区保健センター	259―7332
西保健所	266―5171
西地区保健センター	262―3405
坂井輪地区保健センター	260―3255
市医師会休日急患診療センター	231―4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	283―3030
水道局	266―9311

西海岸市営プール一般利用休みます

8月27日は市民体育祭、9月5、6日は中学校秋季総合体育大会（雨天の場合8日まで順延）のため一般利用はできません。大会中止の場合は開館します。

市青年ネットワーク大学
第1回講座「新潟舞台ウラ研究」

期日 9月23・24日（1泊2日）
会場 新潟市山の家（津川町）
対象 青年 100人
内容 「新潟市制100年」（大沼淳・市史編さん室長）、「新潟の都市計画」（松田忠三・前市都市計画部長）、「杉の木の男達 それでも新潟の事業家達」、「新潟の女 新潟芸者の変遷」、「戦後新潟の文化の担い手 新潟日報の果たした役割」、「新潟悪口言い放題」**参加費** 4,000円
申し込み 電話で市社会教育課（☎内線621番）へ

JR新潟駅
市制100周年記念入場券を発売

発売日 8月10日～3月31日
発売額 1組2枚で280円。万代橋と日本海に沈む夕日の2つの図柄です。なお、1枚ずつでも販売します。
発売所 新潟駅「みどりの窓口」・「旅行センター」

スポーツ医事何でも相談室

日時 9月12日、10月3日午後6時～7時
会場 鳥屋野総合体育館（☎241―4600）
対象 原則として社会人で1日20人程度
内容 スポーツにおける障害の予防、治療などを新潟スポーツ医事研究会の医師が相談にあたります。
※体育館使用料100円が必要。
申し込み 会場、西海岸市営プール、トレーニングセンター、白山庭球場に備え付けの用紙に記入して提出して下さい。

港の模型実験を公開

日時 8月21～23日午前10時、午後2時
会場 第一港湾建設局・水理実験場（入船町4、☎224―1780）、駐車場あり
内容 酒田港の模型実験物を公開。波を起こしたり、ラジコン船も動かせます。
対象 グループ、親子で1回30人。（子どもは小・中学生）
申し込み 電話で会場へ

不用品交換会

日時 8月26、27日午前10時半～午後3時半
会場 新潟三越7階
取り扱い品 不用・贈答品の新品（生鮮食品、日持指定の品、衣類、売値200円以下の品を除く）
委託受け付け 8月21、22日午前10時半～午後3時半の間に会場にて
問い合わせ 市原（☎229―1748）か日野（☎285―0767）へ